

協会ニュース

令和 5 年 4 月 25 日
中国地区品質経営協会
広島市西区横川町 3 丁目 5 番 9 号 (世良ビル 404 号)
TEL (082) 532-6844 FAX (082) 532-6845
e-mail qmac@a1.mbn.or.jp URL http://qmac.jp/

令和 5 年度「経営と TQM」講演会

- ◆ 開催日時 : 令和 5 年 4 月 18 日 (水) 13:10 ~ 16:20
- ◆ 場 所 : リーガロイヤルホテル広島 及び WEB 配信
- ◆ 参 加 者 : 56 企業・団体 226 名 (『経営と TQM』講演会)

中国地区品質経営協会の主要行事である令和 5 年度「経営と TQM」講演会が開催されました。

第一部講演では、中央大学 理工学部 教授 中條 武志 氏から、「変化に対応できる・変化を生み出せる組織能力の獲得と TQM の推進」と題して、組織を取り巻く経営環境は大きく変化しており、組織がその使命を着実に果たし続けるには、変化を的確に捉まえ、自組織の置かれた状況や自組織の強みに応じた経営目標・戦略を定め、その実現に向けて従来の仕事のやり方を変えていくことが必要となること。しかし、考え方や価値観の異なる多くの人から成る組織では、お互いに連携することが難しく、従来の延長線上からなかなか抜け出せない。このような状況を打開するための一つの方法論が TQM (Total Quality Management : 総合的品質管理) であり、TQM の基本的な考え方および全体像を概括した上で、組織能力の獲得に向けて、TQM をどう活用するのがよいのかを聴かせていただきました。

第二部講演では、トヨタ自動車九州株式会社 代表取締役社長 永田 理 氏から、「経営の品質とは～私の反省と学び～」と題して、各企業で推進している活動は全て、経営に貢献するものでなければならないこと。トップが明確なビジョンをもって、大枠の方向性や指針を正しく示しつつ、企業を活性化するためには、現場力を最大限に生かすことが重要となることなど、トヨタ自動車～北米トヨタ～トヨタ自動車九州の経営のご経験より、「コンプライアンス & ガバナンス」、「アンドンの紐を引き易い風土」、「脱・思考停止」をテーマに、「経営の品質」について語っていただきました。商品・サービスの品質だけではなく経営者の品質が問われている今、何が大切な、第一線の経験にもとづくお話を聴かせていただきました。

いずれの講演も、経営者は、覚悟を決め、人を大切に、育てていくことが重要であることが伝わり、参加いただいた方々からは、自社の現状や今後を考える上で、非常に重要、かつ有用なヒントや気づきが得られた等、高い評価の感想が寄せられました。

講演会終了後、評議員会が開催され、令和 4 年度事業報告及び令和 5 年度事業計画、新任・退任役員の承認等が審議され、原案どおり承認可決されました。なお、今年度は、コロナ禍で 3 年間中止していたトップ交流会を開催させていただきました。



中央大学 理工学部
教授
中條 武志 氏



トヨタ自動車九州(株)
代表取締役社長
永田 理 氏



評議員会の様子